|  |
| --- |
| №22-17　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　2022（令和4）年7月26日***全保協ニュース*****〔協議員情報〕****全　国　保　育　協　議　会****TEL. 03-3581-6503　　FAX. 03-3581-6509****ホームページアドレス〔** [**https://www.zenhokyo.gr.jp**](https://www.zenhokyo.gr.jp) **〕** |

－今号の目次－

* 第65回全国保育研究大会 第9分科会（特別分科会）のご案内・・・・・・・・・・・・・・・１
* 「教育・保育施設をとりまく課題と対応」の発行・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
* 令和4年度 保育所における第三者評価受審促進セミナー（動画配信）開催のご案内（全社協・政策企画部）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２

-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

**◆ 第65回全国保育研究大会 第9分科会（特別分科会）のご案内**

全国保育協議会が開催する第65回全国保育研究大会（山形大会）　第9分科会（特別分科会）の内容が決定しましたのでご案内いたします。

本分科会は、実践報告を基本とする他の分科会と異なり、制度動向を踏まえながら、園長・施設長、管理者・経営者として学ぶべき内容をテーマにとりあげ、毎年度実施しています。

第65回大会では、下記2つのテーマのもと実施いたします。

第9分科会（特別分科会）テーマ

* 人口減少地域における保育課題（講義・パネルディスカッション）
* コロナ禍における心の影響（講義）

　「人口減少地域における保育課題」では、関西大学　教授　山縣　文治氏にご講義いただくとともに、関係者を集めたパネルディスカッションを実施いたします。パネルディスカッションでは、令和3年度に国に設置された「人口減少地域等における保育の提供に関する調査研究」の委員を務めた、金沢星稜大学　教授　開　仁志氏をお招きするとともに、山形県保育協議会　顧問　五十嵐　友明氏、全国保育協議会　森田　信司　副会長が登壇して、人口減少地域における保育課題と今後の展望について意見交換を行います。

　「コロナ禍における心の影響」では、山形大学のご出身で、海外での医療救援活動や被災地支援を行いながら、講演等により自身の活動を全国に向け発信している桑山　紀彦氏をお招きいたします。講義では、桑山氏が海外での活動を始めたきっかけやボランティアの意味、東日本大震災での「心」のケアの活動、コロナ禍における心への影響などをお話いただきます。

詳細は別添資料「１」もしくは下記ホームページをご確認ください。

■全国保育協議会ホームページ＞研修会・大会等案内＞第65回 全国保育研究大会（山形大会）

<https://www.zenhokyo.gr.jp/kensyu/kensyu.htm>

**◆ 「教育・保育施設をとりまく課題と対応」の発行**

全保協では、保育をとりまく制度動向等に関して、本会における議論や、会員の皆さまから寄せられたご意見をふまえて、各都道府県・指定都市保育組織や各ブロックにおける検討や取り組みをすすめていただくための基礎資料として、毎年度、本パンフレットを作成しております。

本年度も、「新型コロナウイルス感染症」、「こども家庭庁」、「児童福祉法等の一部を改正する法律」、「新子育て安心プラン」、「人口減少社会への対応」、「保育士・保育教諭等の処遇改善」、「幼児教育・保育の無償化」、「子ども・子育て支援新制度」等に関連して、制度動向やそれに対する全保協の動きについてとりまとめております。

本パンフレットは、会員の皆さまにお読みいただき、広くご意見をお寄せいただくことで、全国的な意見集約につなげることをめざしております。会議や研修会等において、協議・意見交換の際の参考資料として本パンフレットをご活用いただけますと幸いです。

詳細は別添資料「２」もしくは下記ホームページをご確認ください。

■全国保育協議会ホームページ＞制度・施策パンフレット

<https://www.zenhokyo.gr.jp/pamphlet/pamphlet.html>

**◆ 令和4年度　保育所における第三者評価受審促進セミナー（動画配信）のご案内(全社協・政策企画部)**

全社協　政策企画部では、「令和4年度 保育所における第三者評価受審促進セミナー ～保育実践の振りかえりと第三者評価の活かし方～」を9月15日（木）～10月14日（金）に動画配信にて開催します（申込締切日：8月30日（火））。

保育所保育指針では、保育所は自己評価を行うこととその結果の公表に努めることとが規定されており、令和2年3月には、保育所等における自己評価の実施状況を踏まえ、「保育所における自己評価ガイドライン」が改訂されました。

8割以上の保育所で自己評価が行われている一方、第三者評価の受審については、1割以下にとどまっています（「福祉サービス第三者評価事業」実施状況調査（令和2年度実施状況））。第三者評価の実施は任意となっていますが、自己評価に加え、外部の評価機関による専門的・客観的な評価結果を通じて、保育所の質の向上に向けた気づきを得る機会にもなります。

本セミナーは、第三者評価を活用した保育の「質」向上への取り組みを進めることを目的に開催します。第三者評価事業への理解を深めるための保育所等における園内研修としても、ぜひご活用ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 【日時】 | 令和4年9月15日（木）～10月14日（金） |
| 【開催方法】 | 動画配信 |
| 【参加費】 | 10,000円（1事業所あたり） |
| 【プログラム】 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 動画時間 | 内　　容 |
| 30分 | **基調説明****「保育所における福祉サービス第三者評価受審促進に向けて**厚生労働省子ども家庭局 保育課 |
| 50分 | **講演****「第三者評価受審を通じた保育の質の確保・向上」**大阪総合保育大学 学長　大方 美香　氏 |
| 25分×3名 | **報告****「第三者評価受審を通じた保育の質向上の取り組み」**①（受審事業所）社会福祉法人 あおもり愛育会（青森県）　　　　　　みどりの風こども園ひろた　園長　渡邊 建道　氏②（受審事業所）社会福祉法人 愛稚会（新潟県）　　　　　　　　　　翠松保育園　副園長　猪俣 陽子　氏③（受審事業所）社会福祉法人 育宝会（京都府）　　　　　　　　　　幼保連携型認定こども園木津さくらの森　園長　藤本 和寿　氏 |

【お申込み】 8月30日（火）までに、下記専用サイトにてお申込ください。

（<https://www.mwt-mice.com/events/>daisansya220915）

詳細は別添資料「３」もしくは下記ホームページをご確認ください。

■全国社会福祉協議会ホームページ＞セミナー、研修会等一覧

（<https://www.shakyo.or.jp/seminar/index.html>）